



やまてっこ



こども園からのお礼のメッセージ

1月「礼儀」

互いに尊敬し合い、気持ちよく生活していますか？

- ・時と場に応じた態度と言葉づかいを心がけます。
- ・相手を大切にすることを行動に表します。



タブレットでの学習状況



保護者のみなさま、18日の土曜参観日、たくさんの保護者の方やご家族の方にご来校いただきありがとうございました。参観授業の前には、期待感や緊張感が伝わってきましたが、ふだんの学校生活での様子をみていただく良い機会となったように感じました。

保健委員会の児童が、年末から年始にかけて校内でも病気でお休みする児童が増えていたので、「病気を予防しよう」というテーマで、校内及び校外での啓発活動を行ってくれました。先日子ども園からお礼のメッセージが届きました。1枚目の写真は、児童の代表がそれを受け取っている様子です。

2枚目からは、17日に実施した「県学力定着状況確認テスト」に挑戦している4年生から6年生の様子です。すべての児童がタブレット上で問題を解き、解答を入力しています。どの教室からもとて熱心に取り組んでいる様子がよく伝わってきました。紙のテストとは違い、一度では全体が把握しにくい時もあったようですが、画面を拡大したり、画面を移動したりしながら、とてもスムーズに操作している姿が多く見られ、日々の授業や家庭学習での成果が感じられました。鉛筆でのメモと併用している児童もいて感心しました。

今年度から山手小では、週3回、朝の反復学習に取り組んでいます。その成果が一人一人の「集中力」として、様々な活動の中で見られるようになりました。15分間の音読・計算・漢字学習での積み上げをこれからも大切にしてほしいと願っています。15分間集中することを繰り返し、学習用具としてのタブレットや辞書を効果的に活用しながら、最終的には、教科書をスラスラ読めて、内容も理解できることをめざしています。「教科書を最強の友」として、わからないことがあったら、まず教科書で調べることを習慣化していきます。

また、山手っこの「自ら学ぶ」というのは、朝学習での学び→授業での学び→家庭での学び→次の日の学びを自らの日課とすること、そしてこのことが粘り強く継続できる山手っこをめざしています。

学校だよりは、山手小学校 HP にも掲載しています。